

京都大学 統計データ解析専門家による データ活用講座

～データストーリーテリング 入門編～



データを用いて物語を伝える手法であるデータストーリーテリングが注目されています。これは、既存のデータを活用し、または、新しく集めたデータを活かして、データから見えてくる事実を含めつつストーリーを記述する方法です。複数の背景の異なる部門の人々といっしょに共通認識を作りながらこのような作業を行うことにより、ストーリーの登場人物の心の動きについて議論し、課題抽出を行うことが可能となります。この手法は、共同で課題解決を行う場合に有用な手段となります。このような手段を社内で用いることにより、ワークフローの調整や顧客満足の改善、更には、新しい企画を作成するためのプロジェクトを推進することに効果が期待されます。

本講座では、業務プロセスの可視化とシミュレーションとを可能とする手法であるジャーニーマップとその前提となるペルソナ設計を座学で学んでいただけます。更に、社会行動に関するデータ分析を用いてデータストーリーテリングの方法とプロセスマイニングを社内で行う際に有用なフレームワークを学習します。また、日常生活を題材としてデータを用いた基礎分析とデータジャーニーマップの作成を行う実習を通じ、データストーリーテリングについて学んでいただけます。

社内業務や新規事業について方法論を学習したい方、自身の業務の見直しやデータ活用についてアイデアを見つけたい方、プロセスの見直し、顧客体験の改善、新プロジェクト立ち上げをこれから行いたい方に新しい気づきと発見を見つけられる機会を今回の講座で提供いたします。

日程 2018年 **12月17日**(月)
9:30-17:00

会場 **京都アカデミアフォーラム
in 丸の内**
(東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階)

対象者 ▶ データの有効活用に関心のある方

受講資格 ▶ 特になし(プログラミングの知識は不要)

持ち物 ▶ PC・筆記用具

定員 ▶ 30名程度

参加費 ▶ 50,000円(消費税込) ※お申し込み後、請求書をお送りいたします

申込・詳細 ▶ <https://www.kyodai-original.co.jp/?p=1675>

申込締切 ▶ 2018年12月11日(火)



主催 京大オリジナル株式会社

問合せ 京大オリジナル株式会社 研修・講習事業部(担当:山口)
TEL:075-753-7778 E-mail:kensyu@kyodai-original.co.jp



講師

京都大学大学院情報学研究科 数理工学専攻
 京都大学デザインスクール(京都大学デザイン学大学院連携プログラム)
 特定准教授 佐藤 彰洋



略歴

2001年3月東北大学大学院情報科学研究科修了。博士(情報科学)。2000年-2001年日本学術振興会特別研究員(DC)。2001年4月-2007年3月京都大学大学院情報学研究科助手。2007年4月-2017年9月京都大学大学院情報学研究科助教。2017年10月より現職。2015年2月-2017年12月キャノングローバル戦略研究所研究員。2015年10月より科学技術新興機構さきがけ研究員。エージェントモデル、応用としてのデータ中心科学(経済情報学、経済物理学)の研究に従事。多くの要素(エージェント)の相互作用の結果生じる共同現象に興味を持ち、共同現象のメカニズムの理解、設計を研究テーマとする。日本統計学会、情報処理学会、日本証券・計量・工学学会、進化経済学会、IEEE Computer Society、IEEE Computational Intelligence Societyなどの正会員。平成18年度情報処理学会山下記念研究賞、第2回「京」を中核とするHPCIシステム利用研究課題優秀成果賞(2015年)、第4回横幹連合木村賞(2015年)受賞。

カリキュラム

- 9:30 - 10:00 オープニング
- 10:00 - 12:00 ストーリーテリングに用いる方法:ペルソナデザインとジャーニーマップ
- 13:30 - 14:30 日常生活をデータから見てみる~社会生活基本調査を用いて~
- 14:45 - 16:45 ペルソナ設計と日常生活のジャーニーマップの作成
- 16:45 - 17:00 まとめ・リフレクション

ペルソナデザインと ジャーニーマップの例

ペルソナシート ソフト開発技術者

エピソード 大学時代はコンピュータプログラマーとして活躍し、IT企業に転職した。	現在の仕事の役割 現在の職内ではソフトウェア開発、オープンソースコミュニティに参加し、コンピュータのガジェットを趣味としても行う。	将来の夢 自分のソフトウェア開発会社を作りたい。
個人情報 名前: 山田太郎 年齢: 33歳 性別: 男性 職業: システムエンジニア 居住地: 京都府 大学: 京都大学工学部	情報源 インターネットとFacebookを日頃から利用。新情報は読む。	顔写真

CHARAT AVATAR MAKERを使用 <https://charat.me/suwanmaker/star/>

ジャーニーマップ 1

感情曲線

行動

- 仕事を受け取る
- コーディング
- テスト
- レビュー/変更

考え・感情

- 仕事が明確
- 大変
- 間違えはないか
- ほっと安心

課題

- 仕事とコーディングとの関係
- デバッグをりておくこと
- 最終の段階で間違え発見

ソフトウェア技術者 大のシステム開発 本田太郎さん

ジャーニーマップ 2

感情曲線

行動

- ニーズ調査
- 仕様書作成
- 仕様書をもとに実装
- ソフト受け取る
- 受検

考え・感情

- ニーズよくわからない
- コードを知らずに仕様書く
- 仕様は正しいのか
- まだ終わらないかな?

課題

- ニーズと仕様の関係
- 仕様と機能の関係

時間の進行方向

Example

目的: 物語の要点を簡単に述べる

データから見える現状

課題

改善策

ストーリー

データから見える現状

課題

改善策